

「東海地震に関連する情報」の発表基準

情報名	発表基準
<p>東海地震 予知情報 (カラーレベル 赤)</p>	<p>下記の基準でかつ、「警戒宣言」が発せられた場合に発表される情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ○3カ所以上のひずみ計で有意な変化を観測し、地震防災対策強化地域判定会（以下、「判定会」）において、その変化が前兆すべり（プレスリップ）によるものであると判定された場合 ○急激な変化が観測され、「判定会」の開催が間に合わない場合 5カ所以上のひずみ計で有意な変化を観測（或いはそれに相当する現象を観測）し、かつその変化を基に推定した前兆すべり（プレスリップ）の発生場所が、東海地震の想定震源域内に求まった場合
<p>東海地震 注意情報 (カラーレベル 黄)</p>	<p>観測された現象が東海地震の前兆現象である可能性が高まった場合に発表される情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ○2カ所以上のひずみ計で有意な変化を観測し、同時に他の観測点でもそれに関係すると思われる変化を観測した場合であって、判定会において、その変化が前兆すべり（プレスリップ）である可能性が高まったと判定された場合 ○急激な変化が観測され、「判定会」の開催が間に合わない場合 3カ所以上のひずみ計で有意な変化を観測し、東海地震の発生のおそれについて検討が必要と判断した場合
<p>東海地震 に関連する 調査情報 (カラーレベル 青)</p>	<p>観測データに通常とは異なる変化が観測された場合、その変化の原因についての調査の状況を発表する情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1カ所以上のひずみ計で有意な変化を観測し、同時に他の複数の観測点でもそれに関係すると思われる変化を観測している場合 ○その他、ひずみ計で東海地震との関連性の検討が必要と認められる変化 ○マグニチュード6.0以上の（或いは震度5弱以上を観測した）地震が発生した場合で、ひずみ計で当該地震に対応するステップ状の変化以外の特異な変化を観測した場合 ○マグニチュード5.0以上の低角逆断層型の地震（プレート境界の地震）が発生した場合、マグニチュード4.0以上の（或いは震度4以上を観測した）地震が短時間で複数発生した場合またはプレート境界のすべりによると考えられる顕著な地震活動を観測した場合などにおいて、東海地震との関連性の検討が必要と認められる場合 <p>臨時</p> <p>定例</p> <p>毎月の定例の判定会で評価した調査結果を発表する情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ○定期的に開催される判定会において、観測成果と強化地域に係る大規模な地震の前兆現象と直ちに結びつかないと評価された調査結果を発表する場合

各情報発表後、東海地震発生のおそれがなくなったと判断された場合は、その旨が各情報で発表されます。